

新病院整備事業について

全員協議会 資料

平成27年5月26日

桑名市

桑名市総合医療センター

事業者と協議の経緯

主な協議の経緯

- 平成26年12月10日(水) 入札
- 平成26年12月12日(金) 事業者(建築・電気・機械)へ協議依頼
- 平成26年12月15日(月) 事業者(建築・電気・機械)から協議応諾
計9回協議
個別と2回多数
- 平成26年12月17日(水)
～
事業者(設計・建築・電気・機械)協議
- 平成27年 5月20日(木)

3工種の主なVE・CD提案(1)

1. 建築工事

原設計	提案内容
外壁押出成形セメント板 低汚染型フッ素樹脂塗料仕上(工場塗装)	現場塗装に変更
駐車場の床 合成樹脂系塗床材 <small>防水系</small>	エポキシ樹脂系塗床材に変更
内部壁 硬質塩ビタックシート貼	ビニールクロスに変更

他70件

2. 電気設備工事

原設計	提案内容
エコケーブル(強電、弱電)	一般ケーブル(強電・弱電)に変更
弱電用ケーブルラックと情報用ケーブルラックの 個別実装	弱電用ケーブルラックのサイズを見直し、セパレーター 付きとし、電話・情報用配線のラックを共有化 例) 弱電用(W300)+情報用(W300) ⇒併用(W400セパ付)

他13件

3工種の主なVE・CD提案(2)

3. 機械設備工事

原設計	提案内容
保温仕様 ①屋内隠蔽:ALGC ②屋内露出:ポリスチレンフォーム+合成樹脂カバー (機械室露出:機器共) ③屋外露出:ポリスチレンフォーム+SUS ④ダクト40K・スパイラル保温32	保温仕様の変更 ①屋内隠蔽:ALK+亀甲金網 ②屋内露出:ALK+カラー金網 (機械室露出:機器共) ③屋外露出:ALK+ガルバ ④ダクト32K・スパイラル保温24K
排水管仕様 ①屋外排水VP ②通気:VP・HTVP ③RI系統・厨房系統:DVLP ④ポンプアップ:タールエポキシ塗装	排水管仕様の変更 ①屋外排水125A以上VU ②通気:全てVP ③RI系統・厨房系統:耐火+VP ④ポンプアップ:バルブ以降HIVP

他31件

国・県の財政支援

平成26年3月19日

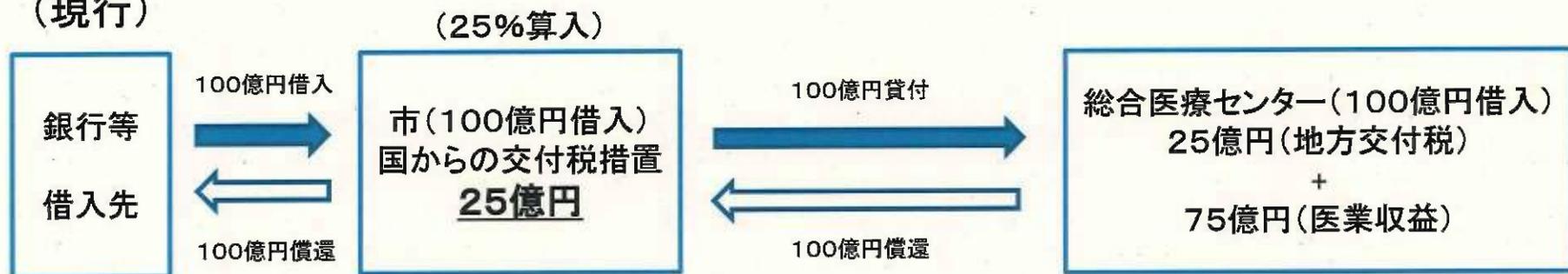
三重県は、地域医療再生臨時特例交付金(基金)の追加交付を決定(150,162千円)

平成27年4月10日

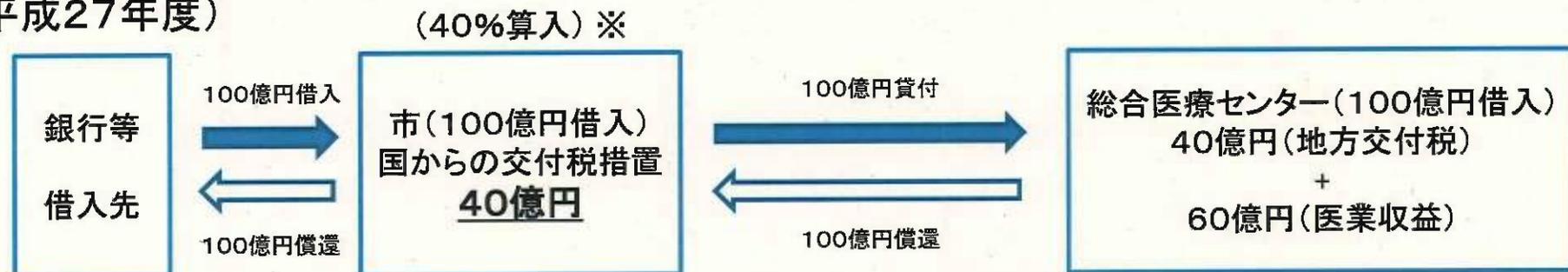
新公立病院改革プランに基づく公立病院再編・ネットワーク化に係る財政措置
(総財準第61号平成27年4月10日)

○例えば、100億円を借入れた場合

(現行)



(平成27年度)



※ 通常分についての交付税措置は25%であるが、再編・ネットワーク化に伴う計画を作成した再編・ネットワーク化の事業については、特定分として交付税措置が40%になる。

新病院整備事業費(1)

～ 内容別内訳 ～

174.6億円 — +24.8億円 → 199.4億円

(単位:億円)

	見直し前 (H26.2)	見直し分	見直し後 (H27.6)
民間病院買取費 (注1)	22.2	—	22.2
用地取得費 (注2)	6.6	—	6.6
備品購入費	5.3	—	5.3
移転費	0.5	—	0.5
医療機器整備費	13.0	—	13.0
電子カルテ整備費	2.0	—	2.0

	見直し前 (H26.2)	見直し分	見直し後 (H27.6)
工事費	121.2	24.8	146.0
新築	106.2	22.9	129.2
改修	6.0	—	6.0
消費税	9.0	1.8	10.8
実施設計費	2.3	—	2.3
施工監理費	1.0	—	1.0
その他	0.5	—	0.5

(注1) 民間病院買取費は、職員用の立体駐車場の建設に係る保証金(1.0億円)を除く。

(注2) 用地取得費は、建物補償費(1.0億円)、営業補償費(0.1億円)、テナント解約費(0.0億円)、境界調査費(0.0億円)及び土地譲渡費用(0.5億円)を除く。

※ 端数調整(四捨五入)のため、合計、差し引きが表示と合わない場合があります。

新病院整備事業費(2)

～ 財源別内訳 ～

- 新病院整備事業費の見直しに伴う予算の補正分については、次のとおり、財源を措置。
 - ① 4分の1:市によって償還される「合併特例事業債」
 - ② 4分の3:総合医療センターによって償還される「病院事業債」
- そのうち、「合併特例事業債」については、元利償還金の70%が後年度の普通交付税の基準財政需要額に算定される仕組み。

(単位:億円)

	見直し前(H26.2)	見直し分	見直し後(H27.6)
国負担分(地域医療再生臨時特例交付金)	28.7	1.5	30.3
市負担分	39.2	5.5	44.7
合併特例事業債	33.5	5.5	39.0
一般財源(負担分)	5.7	—	5.7
総合医療センター負担分	106.6	17.8	124.5
病院事業債	100.6	16.4	116.9
一般財源(貸付分)	6.1	1.5	7.5
合 計	174.6	24.8	199.4

(注) 各計数は、職員用の立体駐車場の建設に係る保証金(1.0億円)並びに建物補償費(1.0億円)、営業補償費(0.1億円)、テナント解約費(0.0億円)、境界調査費(0.0億円)及び土地譲渡費用(0.5億円)を除く。

※ 端数調整(四捨五入)のため、合計、差し引きが表示と合わない場合があります。

新病院整備事業費に係る 債務負担行為の設定額

(現在の債務負担行為の設定額)

(単位:千円)

年割額	事業内容	財源内訳			
		県支出金 (基金)	合併特例事業債	病院事業債	一般財源貸付分
25年度	・実施設計費 ・医療機器整備費	132,264	98,300	295,000	181
26年度	・医療機器整備費 ・電子カルテ導入費	107,545	33,700	101,200	145
27年度	・新病院施設整備費 ・医療機器整備費 ・電子カルテ導入費 等	1,897,815	774,700	2,324,200	204
28年度	・新病院施設整備費 ・医療機器整備費 ・電子カルテ導入費 等		2,083,600	6,251,000	432,347
合計		2,137,624	2,990,300	8,971,400	432,877

(見直し後の債務負担行為の設定額)

(単位:千円)

年割額	事業内容	財源内訳			
		県支出金 (基金)	合併特例事業債	病院事業債	一般財源貸付分
27年度	・新病院施設整備費 ・医療機器整備費 ・電子カルテ導入費 等	225,000	119,700	359,300	229
28年度	・新病院施設整備費 ・医療機器整備費 等	898,043	1,240,500	3,721,500	125
29年度	・新病院施設整備費 ・医療機器整備費 等	924,934	1,871,000	5,613,000	577,695
30年度	・新病院施設整備費 等		172,500	517,500	122
合計		2,047,977	3,403,700	10,211,300	578,171

新病院整備事業のスケジュール(予定)

スケジュール

平成27年7月 工事請負契約締結(3工種)

8月 準備工開始

11月 本工事開始

平成30年1月 竣工

4月 新病院開院